

平成23年度島根県技術士会 研究報告 目次

【共同研究】

1. 防災分科会

(1) 津波研究会の概要	児島秀行	-----	1
(2) 益田を襲った万寿3年の大津波	加藤芳郎	-----	11
(3) 大田市周辺における万寿大津波に関する記載資料と現地視察報告			
	畑 和宏	-----	19
(4) 石見地方に巨大津波は来るのか	和田 浩	-----	27

2. 水資源・環境分科会

(1) 意宇川切通し視察報告書	水資源・環境分科会	-----	31
	四方田穆、井上正一、寺田彰憲、福島昭一、大掛敏博、西田修三		
(2) 意宇川切通しの推定洪水量	水資源・環境分科会	-----	34
(3) 松江藩の治水事業と江戸時代の土木技術	寺田彰憲	-----	37

3. 島根の地域振興研究分科会

(1) しまねの地域振興研究分科会(石東地域の地形・地質に関する地域貢献)			
	渡邊 農、三谷 貢、井上 真	-----	41

4. バイオマス研究分科会

(1) 市民参加で地域を元気にする木質バイオマス活用		-----	47
	勝部祐治、河合和義、山村賢治、片山央之		
(2) バイオマス利用のあるべき姿を考えるー現状と歴史の流れを踏まえてー			
	山村賢治	-----	55

5. 庭園文化研究分科会

(1) 出雲流庭園って何？	片山直樹	-----	59
(2) 出雲流庭園と匠のわざ	林 秀樹	-----	65
(3) 時代背景から見た出雲流庭園とその未来	原 裕二	-----	69
(4) 【「出雲流庭園」と呼んでよい庭とは？】			
	—36年経過した「出雲流庭園」の技法の検証と整理—		
	武田隆司	-----	71

(5)庭の方位 II	宇野真一	-----	77
(6)地方庭園文化の比較『出雲と琉球・薩摩』	木佐幸佳	-----	81

6. 今福線研究分科会

(1)【鉄道廃線跡を訪ねる】	河野靖彦	-----	85
(2)今福線研究分科会 2年目の活動	木村賢一	-----	89
(3)「今福線」の魅力が地域を動かす	大畑富紀	-----	93
(4)今福線の活用策	小村晃一	-----	97
(5)幻の広浜鉄道 遺構今福線について その2	嘉藤太史	-----	99
(6)今福線研究会の二年目	村上英明	-----	105
(7)「今福線」2年目の活動	和田 浩	-----	109
(8)雨中の今福線研究会	渡辺 操	-----	113
(9)今福線マップの作成に向けて	伊藤清治	-----	115

7. 生物多様性研究分科会

(1)生物多様性研究分科会 ～日常生活の延長線上で生物多様性を考える～			
	大嶋辰也	-----	119
(2)生物多様性とは？	宇野真一	-----	129
(3)里山の空を飛ぶメダカ	林 秀樹	-----	133
(4)棚田と身近な生きものたち	森脇昭子	-----	137
(5)生物多様性を考える	細澤豪志	-----	139
(6)生物多様性研究分科会に参加して ～里地里山と棚田の保全～			
	河合和義	-----	142

【個人研究】

(1)沖縄の耐候性鋼橋梁			
耐候性鋼橋梁研究Gr：松崎靖彦、大屋 誠、清水開悟		-----	143
(2)歌帝後鳥羽院と隠岐の風景	吉田 薫	-----	147
(3)エコロジカル・フットプリント (EF) という環境指標について			
	寺田彰憲	-----	153